

## 履 歴 書

氏名： 北村 行伸 (きたむら ゆきのぶ)

生年月日：昭和 31 (1956) 年 7 月 13 日

勤務先： 一橋大学 経済研究所  
東京都国立市中 2-1 〒186-8603  
電話番号/Fax 042-580-8394  
e-mail kitamura@ier.hit-u.ac.jp

慶應義塾大学 商学部  
東京都港区三田 2-15-45 〒108-8345  
電話番号 03-5427-1437  
Fax 03-5427-1578  
e-mail kitamura@fbc.keio.ac.jp

日本銀行 金融研究所  
東京都中央区日本橋本石町 2-1-1 〒103-8660  
電話番号 03-3279-1111 内線 6541  
Fax 03-3510-1265  
e-mail yukinobu.kitamura@boj.or.jp

学歴： 昭和 52 年 4 月 慶應義塾大学経済学部入学  
昭和 56 年 3 月 慶應義塾大学経済学部卒業  
指導教官：松村高夫経済学部教授  
昭和 56 年 9 月 米国ペンシルバニア大学国際関係論大学院入学  
昭和 57 年 5 月 米国ペンシルバニア大学大学院修士卒業 (M.A.)  
指導教官： Jere R.Behrman, Professor of Economics  
昭和 57 年 10 月 英国オックスフォード大学経済学部大学院入学  
昭和 63 年 11 月 英国オックスフォード大学大学院博士卒業 (D.Phil)  
指導教官： Amartya K.Sen, Professor of Economics  
Jennifer Corbett, Lecturer of Economics

専門分野：応用計量経済学、マクロ経済学、金融・財政論、公共経済学

**職歴：** 昭和 62 年 1 月～昭和 63 年 11 月

英国オックスフォード大学研究助手

昭和 63 年 12 月～平成 3 年 8 月

経済協力開発機構 (OECD) パリ事務局事務官

平成 3 年 9 月～現在

日本銀行金融研究所研究員

平成 4 年 4 月～平成 10 年 3 月

一橋大学経済研究所非常勤講師

平成 7 年 4 月～現在

東京経済研究センター (TCER) 研究員

平成 8 年 2 月

社会保険大学校高等科研修講師

平成 8 年 4 月～平成 11 年 3 月

慶應義塾大学商学部客員助教授

平成 11 年 4 月～平成 14 年 10 月

一橋大学経済研究所助教授

平成 11 年 4 月～平成 14 年 10 月

慶應義塾大学商学部特別研究助教授

平成 14 年 11 月～現在

一橋大学経済研究所教授

平成 14 年 11 月～現在

慶應義塾大学商学部特別研究教授

平成 20 年 10 月～現在

財務省財務総合政策研究所特別研究官

平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月

一橋大学経済研究所所長

平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月

京都大学経済研究所客員教授

**委員会・研究会：**

- 平成 9 年 3 月～平成 15 年 3 月  
厚生省 国立社会保障・人口問題研究所、少子化問題研究会「女子労働と出生力」小委員会
- 平成 10 年 2 月～平成 12 年 3 月  
財団法人社会経済生産性本部、「福祉政策特別委員会」専門委員
- 平成 12 年 6 月～平成 15 年 9 月  
通産省 企業統計研究会、「企業統治構造分析委員会」委員
- 平成 16 年 4 月～平成 17 年 3 月  
社団法人全国銀行協会 金融調査研究会、「電子決済の進展と金融・経済の変化研究会」委員
- 平成 17 年 6 月～平成 21 年 3 月  
独立行政法人国際協力機構、課題別支援委員会（金融分野）委員
- 平成 17 年 7 月～現在  
内閣府 経済社会総合研究所、「経済分析」編集委員、編集評議員
- 平成 23 年 10 月～現在  
政府 統計委員会委員
- 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月  
社団法人全国銀行協会金融調査研究会、「わが国の財政問題と金融システムへの影響」委員
- 平成 26 年 10 月～平成 32 年 9 月  
日本学術会議、第 23-24 期会員（第 1 部会）、経済学委員会委員長（平成 30 年 4 月～）
- 平成 27 年 1 月～現在  
政府 統計委員会委員長代理
- 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月  
社団法人全国銀行協会金融調査研究会、「キャッシュレス社会の進展と金融制度のあり方」委員

**海外訪問研究先 (Visiting Professor 及び Visiting Researcher として) :**

- ケニア中央銀行附属ケニア金融学校 (国際協力機構 (JICA) 技術支援プログラム)、ケニア、1999-2008 年
- ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン、経済学部、英国、2003 年 2~3 月
- ボッコロニ大学、経済・経営学部、イタリア、2007 年 10 月
- フィンランド中央銀行調査局、フィンランド、2009 年 7~8 月
- スウェーデン王立工科大学経済学部、スウェーデン、2009 年 9 月
- インド統計研究所、インド、2010 年 2 月
- オーストラリア国立大学、クロフォード行政大学院、オーストラリア日本研究所、オーストラリア、2010 年 3 月
- オークランド大学、経済学部、ビジネス・スクール、ニュージーランド、2010 年 3 月
- 日仏財団・国立社会科学高等研究院 (EHESS)、フランス、2017 年 9 月、2018 年 3 月
- コペンハーゲン・ビジネス・スクール、経済学部、デンマーク、2018 年 3 月

**所属学会 :**

(国際学会)

- The Econometric Society (計量経済学会)、1983~
- The American Economic Association (アメリカ経済学会)、1988~

(国内学会)

- 日本経済学会 (旧理論・計量経済学会)、1985~
- 日本統計学会、1998~
- 日本金融学会、2010~
- 日本財政学会、2010~

**編集委員 :**

- 経済分析 (内閣府経済社会総合研究所)、2005~
- The Singapore Economic Review、2010~
- Hitotsubashi Journal of Economics、2013~2014、2015~2018 (Editor)

**編集レフリー :**

*American Economic Review*、*Asian Economic Policy Review*、*Journal of Public Economics*、*経済研究* (一橋大学経済研究所編集)、*金融研究* (日本銀行金融研究所)、*Journal of The Japanese and International Economics*、*The Scandinavian*

*Journal of Economics*、*The Japanese Economic Review*、*Japan and The World Economy*、*Hitotsubashi Journal of Economics*、*Journal of Macroeconomics*、*Economics Bulletin*、*The Singapore Economic Review*、家計経済研究（家計経済研究所）、日本経済研究（日本経済研究センター）、経済分析（内閣府経済社会総合研究所）、社会経済史学（社会経済史学会）、Oxford University Press (referee for books on economics)

博士号取得者（一橋大学大学院・経済学研究科）：

- 栗田 匡相 2006 年 5 月 17 日、現関西学院大学
- 劉 群 2006 年 7 月 12 日、現一橋大学経済研究科
- 早川 和彦 2007 年 3 月 23 日、現広島大学
- 宮崎 毅 2007 年 5 月 16 日、現九州大学
- 鐘 秋悦 2009 年 3 月 27 日、現国立屏東科技大学  
(National Pingtung University of Science and Technology)
- 坂本 和靖 2009 年 5 月 10 日、現群馬大学
- 伊藤 高広 2010 年 3 月 2 日、現神戸大学
- 西脇 雅人 2010 年 5 月 19 日、現大阪大学
- 内野 泰介 2011 年 3 月 31 日、現大東文化大学
- 村尾 徹士 2012 年 4 月 11 日、現九州大学
- ライ・ティフーン・ニョン (Lai Thi Phuong Nhung)  
2015 年 6 月 10 日、現ベトナム
- 寶劔 久俊 2015 年 10 月 14 日、現関西学院大学
- 高島 正憲 2016 年 10 月 31 日、現東京大学、日本学術振興会特別研究員 PD

賞罰：

- The Oversea Research Student Award, 1982-1984, Committee of Vice-Chancellors and Principals of the Universities of the United Kingdom.
- George Webb Medley Endowment Fund Scholarship in 1985, University of Oxford.

以上